

新年

松口月城

松竹門頭瑞色多し

元朝の氣象自ら清和なり

翩翩仰ぎ見る日の丸の影

吟頌声は高し君が代の歌

【作者】松口月城（一八八七〜一九八一年）（明治二十年〜昭和五十六年）・名は栄太（えいた）、号は月城。福岡市有田に生まれる。熊本医学専門学校を卒業し、十八歳にして医師となり世人を驚かせた秀才である。医業のかたわら漢詩を宮崎来城に学び、詩、書画、共に巧みであった。昭和五十六年七月十六日没す。年九十五歳。